

令和元年(2019年)7月25日

平成28年熊本地震に伴うカウンセリングが必要な児童生徒について
 <令和元年度(2019年度)第1回学校調査結果>

1 方法

「心と体の振り返りシート」等を使ったアンケート結果や日常の子どもの健康観察などを通し、学校においてカウンセリングが必要と判断した児童生徒の数を集計したものの。

2 調査期間 令和元年(2019年)5月22日(水)～6月14日(金)

3 対象者 市立小中学校の全児童生徒 59,853人

4 調査の結果

カウンセリングが必要と判断した児童生徒数 860人(全体の約1.4%)
 新たにカウンセリングが必要となった児童生徒数 503人

	平成28年度						平成29年度		
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	1回目	2回目	3回目
実施日	5/13	6/3	7/7	9/21	12/1	2/23	6/15	11/9	2/22
必要数(人)	2,143	1,834	1,159	828	602	465	834	961	953
新規(人)		1,215	563	396	233	236	519	542	434

	平成30年度			令和元年度
	1回目	2回目	3回目	1回目
実施日	6/20	11/15	2/25	6/14
必要数(人)	799	837	874	860
新規(人)	440	343	316	503

【考察】

- 前回調査から必要人数は14人減少しているが、新規の人数は316人から503人となり187人増加した。その要因としては、小1、中1では進学したことによる環境の変化、また令和元年5月10日8時48分に発生した震度4の地震により不安を感じるようになったことが考えられる。

5 対応状況

現在、中学校区配置のスクールカウンセラーに加えて、地震によるカウンセリングの必要性の高い重点小学校23校、中学校1校にもスクールカウンセラーを配置している。この調査結果をもとに2学期のスクールカウンセラー配置の見直しを行う予定である。

6 その他

- 今回の調査から、カウンセリングが必要と判断した子どもの人数が多い学校には再調査を依頼し、地震が影響していると考えられるものを再度精選し提出してもらった。
- 「心と体の振り返りシート」を使ったアンケートは、熊本地震が原因であると限定しては実施していない。また、アンケートの各項目の1～3に1つでもチェックがついた児童生徒は拾い上げ、校内で検討した上で必要数として計上している。

こころ からだ ふ かえ
心と体の振り返りシート

なまえ 名前	おとこ 男 ・ おんな 女	ねん年	くみ組	しゅっせき 出席 ばんごう 番号
-----------	---------------	-----	-----	---------------------------

このシートは、自分の心とからだの健康をふりかえるためのものです。でも、きつくなった時は、無理をしなくてもいいですよ。途中でやめてもいいです。それでは、答えてください。

さいきん 最近、つぎのことがどれくらいありましたか？ あてはまる数 字に○をしてください。		ない	すこ 少しある	かなりある	ひじょうに ある
		ない	1・2日ある	3-5日ある	ほぼ毎日 ある
1	 なかなか、ねむれないことがある	0	1	2	3
2	 むしゃくしゃしたり、イライラしたり、かっとなったりする	0	1	2	3
3	 いやなゆめや、こわいゆめをみる	0	1	2	3
4	 ちょっとしたきっかけで、思いたしたくないのに、思いたしてしまう	0	1	2	3
5	 つらかったことを、思ひださせるところには近づかないようにしている	0	1	2	3
6	 つらかったことについては、話さないようにしている	0	1	2	3
7	 自分が悪い(悪かった)とせめてしまうことがある	0	1	2	3
8	 こわくて、おちつかないことがある	0	1	2	3
9	 あたま頭やおなかがいたかったり、からだのちょうしが悪かったりする	0	1	2	3
10	 学校では、楽しいことがいっぱいある	0	1	2	3

心と体の振り返りシート

名前	男・女	年	組	出席番号	
----	-----	---	---	------	--

このシートは、自分の心と体の健康を振り返るためのものです。でも、やりたくないと思った人は、やらなくていいです。途中でやめてもいいです。それでは、回答してください。

最近、つぎのことがどれくらいありましたか？ あてはまるところに○をしてください。	ない	少しある	かなりある	非常にある
	ない	1・2日ある	3-5日ある	ほぼ毎日ある
1 なかなか、眠れないことがある	0	1	2	3
2 むしゃくしゃしたり、イライラしたり、かっとしたりする	0	1	2	3
3 つらかったことが頭から、離れないことがある	0	1	2	3
4 ちょっとしたきっかけで、思い出したくないのに、思い出してしまう	0	1	2	3
5 つらかったことを、思い出させる所には近づかないようにしている	0	1	2	3
6 つらかったことについては、話さないようにしている	0	1	2	3
7 自分が悪い(悪かった)と責めてしまうことがある	0	1	2	3
8 自分の気持ちを、だれもわかってくれないと思うことがある	0	1	2	3
9 いやな夢や、こわい夢をみる	0	1	2	3
10 「また大変なことが起こるのでは」とずっと考えてしまう	0	1	2	3
11 こわくて、おちつかないことがある	0	1	2	3
12 なにもやる気がしないことがある	0	1	2	3
13 頭やお腹が痛かったり、からだの調子が悪い	0	1	2	3
14 学校では、楽しいことがいっぱいある	0	1	2	3
15 友だちと遊んだり話したりすることが楽しい	0	1	2	3